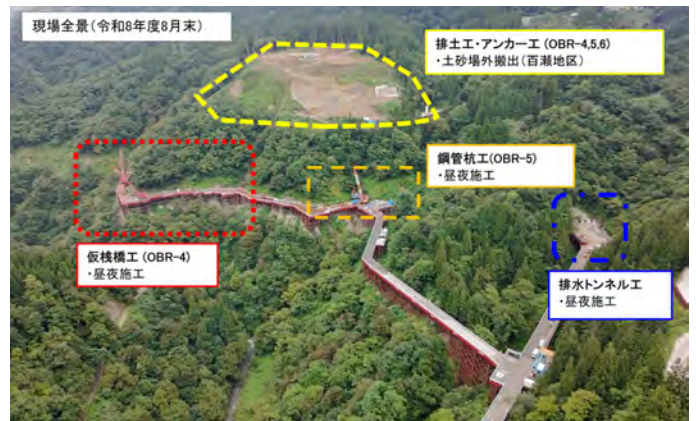


第 49 回ダム現地見学会のお知らせ

(一社)ダム工学会・(一社)日本大ダム会議との共催で「第 49 回ダム現地見学会」を開催します。会員多数のご参加を頂きたく、下記のとおりご案内いたします。

今回は、富山県南砺市利賀村の庄川水系利賀川において建設が進められている利賀ダムを見学します。利賀ダムは、庄川流域の洪水調節、流水の正常な機能の維持、工業用水の確保を目的としたダムであり、国土交通省北陸地方整備局により事業が進められています。

下流より上流を望む



左図：【出典：利賀ダム工事事務所 工事概要 令和8年8月時 利賀ダム本体建設（第1期）工事】

(参照 URL：<https://www.hrr.mlit.go.jp/toga/kouji/constsite/r08/01-02.html>)

右図：【出典：利賀ダム工事事務所 工事概要 令和8年8月時 押場地区貯水池法面对策（第1期）工事】

(参照 URL：<https://www.hrr.mlit.go.jp/toga/kouji/constsite/r08/02-02.html?08>)

利賀ダムでは、来年春頃（4～5月頃）から予定されている RCD 工法および拡張レヤ工法による堤体コンクリート打設に向けて、現在、急峻な V 字谷地形の中で基礎掘削工事が進められており、本年度 10 月末頃の完了を予定しています。また、堤体コンクリート打設に向けた準備工事をはじめ、骨材製造設備やコンクリート製造設備などの仮設備の整備が進められており、大規模ダム建設における施工計画上の工夫や施工状況を確認することができます。

さらに、押場地区では、貯水池周辺の地形・地質条件を踏まえた法面对策工事が実施されており、法面掘削に伴う排土工などの施工状況を見学する予定です。

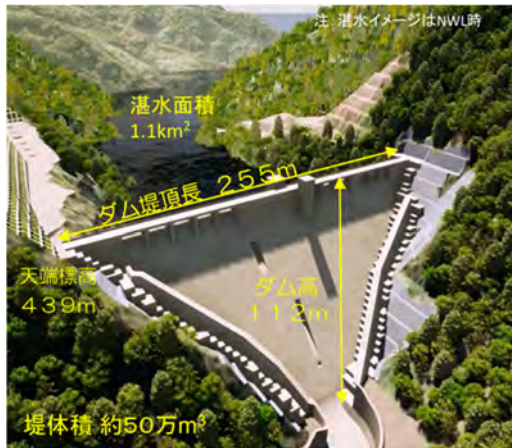
本見学会では、建設中の利賀ダム本体工事および貯水池周辺対策の施工状況を現地で確認するとともに、事業者および施工関係者から事業概要、施工計画、仮設備計画、品質管理・安全管理上の留意点等について説明いただく予定です。ダム建設の最前線を学ぶ貴重な機会として、計画・設計・施工上の特徴について理解を深めます。

これまで当見学会は、発注者、ゼネコン、コンサルタント等、様々な所属の方にご参加いただき、日頃の垣根を越えて、親睦を深めていただいております。今回も、多くの方のご参加を、心よりお待ちしております。

なお、本見学会は、(公社)土木学会の CPD 認定プログラムとして開催予定です。

記

- 開催日：令和 8 年 10 月 22 日（木）～23 日（金）（1 泊 2 日）
- 見学予定ダムの所在地、目的、貯水池及びダムの諸元、事業者、管理者等



利賀ダム	
所在地	左岸：富山県南砺市利賀村草嶺 右岸：富山県南砺市利賀村押場
目的	洪水調節、流水の正常な機能の維持、工業用水
型式	重力式コンクリートダム
流域面積	95.9 km ²
総貯水容量	3,110 万 m ³
堤高	112.0m
堤頂長	255.0m
堤体積	約 50 万 m ³
押場地区貯水池 法面对策工事	排土工：V=452,300m ³ 排水トンネル工：L=875m 抑止（鋼管杭）工：一式 アンカー工：一式
事業者/管理者	国土交通省 北陸地方整備局
着工/竣工	2024 年本体工事着工/2031 年度完成（予定）

【出典：利賀ダム工事事務所 事業概要 令和 8 年度利賀ダム事業概要（令和 8 年 4 月時）】

（参照 URL：https://www.hrr.mlit.go.jp/toga/gaiyou/pdf/overview_r8.pdf）

- 募集人員：30 名（ダム工学会と日本大ダム会議の合計数）
- 集合・解散：10 月 22 日（木）12：00 頃 富山駅 集合
10 月 23 日（金）15：30 頃 富山駅 解散
- 行程：（見学コースおよび予定時刻は、今後変更する可能性があります。）
 ≪10 月 22 日（木）≫
 11：50 富山駅集合（昼食は、事前に各自でお済ませいただくか、弁当をご持参ください）
 【新幹線例】※航空機をご利用の方は、各自にてご確認ください。
 ・東京駅 9：20 発 → 富山駅 11：32 着（かがやき 507 号）
 ・東京駅 9：32 発 → 富山駅 12：04 着（かがやき 557 号）
 ・敦賀駅 10：30 発 → 富山駅 11：36 着（はくたか 668 号）
 12：15 富山駅発 中型バス 1 台にて移動
 13：30 現場事務所（大成建設工事事務所）着
 ※大成建設工事事務所 〒939-2507 富山県南砺市利賀村上島 27-1 他
 講義（事業者による事業説明、押場地区貯水池法面对策設計、施工計画等）、
 工事ビデオ、質疑応答含む
 14：30 現場事務所（大成建設工事事務所）発
 14：45 現場着
 現場見学（押場地区貯水池法面对策工事）
 17：00 現場発
 18：00 ホテル着
 18：30 懇親会（会場はホテルから徒歩 10 分圏内を予定）

【宿泊施設】

高岡マンテンホテル駅前
〒933-0023
富山県高岡市末広町 1-8
TEL:0766-27-010

《10月23日（金）》

08：00 ホテル出発（中型バス1台にて移動）

09：00 現場事務所（清水JV工事事務所）着

※清水JV工事事務所 〒932-0211 富山県南砺市井波1310-2

講義(利賀ダム本体工事の施工計画、品質管理・安全管理)、工事ビデオ、
質疑応答を含む

10：00 現場事務所（清水JV工事事務所）発

10：30 現場着

現場見学（利賀ダム本体工事、基礎掘削、仮設備など）

※現場近くで1h程度昼食を予定

14：00 現場発

15：30 富山駅着・解散

【新幹線例】※航空機をご利用の方は、各自にてご確認ください。

・富山駅16:17発 → 東京駅18:28着（かがやき510号）

・富山駅15:40発 → 敦賀駅17:02着（つるぎ33号）

6. 携行品：動きやすい服装・靴でお願いします。雨天の際は傘等もご用意下さい。

長靴、雨具等の用意はありません。

現場は冷え込むことが予想されるため、各自で防寒着の用意をお願いします。

7. 参加費：宿泊費・車両借上げ費・郵便料等募集経費・保険料等実施諸経費、他一切

日本大ダム会議会員、ダム工学会会員 30,000円

ダム工学会賛助会員（1口につき1名は会員と同額とします） 30,000円

非会員 32,000円

学生（バス代・保険料他。学生の宿泊費は徴収しません。） 5,000円

※1 参加会費についての問い合わせ等は現地見学会事務局佐藤までお尋ね下さい。

※2 請求書、内訳書、領収書が必要な場合は事務局にご請求下さい。

※3 賛助会員は、建設会社35社、コンサルタント14社、公益法人3団体です。

賛助会員の口数については、所属企業にご確認下さい。

8. 申込締切：10月8日(木)（締切日までに定員に達した場合は、その時点で受付終了）

申し込み期日で定員に満たない場合は、追加募集を行う場合がありますので事務局にお問い合わせください。なお、締切以降の参加取消は出来ませんので、他の会員との交替参加をお願いします。

9. 申込先：〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-8-5

戸田建設(株) 本社営業統轄事業部 土木技術営業部 ダムグループ長 佐藤宛

電話 090-8729-6058 FAX 03-3535-7252

E-mail : kouji.satou@toda.co.jp

10. 申込方法：(1) 参加希望者は、別紙申込用紙に記入し、E-mail で申し込んで下さい。
- (2) 会費振込先：みずほ銀行銀座中央支店 普通口座 1409501
口座名義 ダム工学会現地見学会（申込手数料は払込人負担）
- (3) 入金確認し、参加者が確定したら名簿をメールにて配布します。
- (4) 受付の際は、メールした名簿の番号と名前を事務局に伝えてください。名札入れを渡しますので、名刺を入れてください。名刺のない方は申込時に記載してください。
- (5) 参加費の領収書は、22 日ホテル到着後に、ルームキーと一緒に渡します。
- (6) 参加者は、原則としてダム工学会会員としますが、非会員も可とします。
申込み後の交代は、会員ならば可とします。
11. お願い：今回の見学会の参加募集については、ダム工学会ホームページ及び各事業所のダム工学会会員連絡担当者への本案内送付によりお知らせいたします。
連絡担当者は、本見学会開催について、ダム工学会ホームページを参照いただきますよう、各事業所の会員に電子メールでの周知をお願いいたします。